



はぎのだい

学校だより冬休み号

校訓 自学 誠心 敬愛

令和元年 12月 24日 (火)
津幡町立萩野台小学校 校長 宗廣 進一

ワンチーム

2学期も残すところあとわずかになりました。2学期も48名の子ども達は大きな怪我もなく、心も体もすこやかに学校生活を送ることができました。学習や行事にも一生懸命に取り組み、成長してきたと感じています。

さて、今年の流行語大賞は「ワンチーム」に決まったことが報じられました。今年のラグビー日本代表の個性豊かな選手達のひたむきな姿に心を熱くして応援しました。萩野台小学校もこれにあやかり、地域や家庭、関係機関とも連携しながらワンチームとなって、子ども達一人一人の成長を支えていけるよう頑張らねばと気持ちを新たにしたところです。

各ご家庭に置かれましては、学級担任との懇談での情報や思いの共有をもとに2学期の学習面や生活面をしっかりとふり返らせ、希望をもって新年を迎えるようにしてほしいと願っています。宜しくお願ひいたします。

○インフルエンザ予防対策を通して

全国的にインフルエンザの流行が始まりました。本校でも11月後半から罹患者がぽつぽつと出始め、学校内で感染が広がらないように以下の対策を取りました。

- ① マスクを常時着用した。罹患者のいない学級がランチルームで全児童分を準備し、全児童が給食を自分の教室に持つて行って教室内で食べる。
- ② 掃除：縦割り(他学年のグループ)掃除をやめ、自分の教室を掃除した。
- ③ 養護教諭が全学級で保健指導を行った。
- ④ 休み時間に手洗いのテーマソングを放送で流し、手洗い、特に給食前の手洗いを徹底した。その効果が



あってか、今のところは校内での広がりは見られず、現在の罹患者は0名です。ご家庭との連携した取組が功を奏しているものと考え、保護者の皆様には感謝しております。

また、給食の準備のことでは、5~6年生が多くの日数にわたって全校児童の給食を準備してくれました。無駄口をたたかず、個々が周りの様子を見ながら自分の動き方を判断するなど、とてもできばきと行動ができるようになりました。それとともに準備時間はどんどん早くなり、10分で完了できるようになりました。その頼もしさに心配するともに、学校生活にはいろいろなところに成長の機会が隠れていることに改めて気づかされました。

○萩野台小学校 学校教育活動に関するアンケート結果について

12月に実施しました保護者アンケートの結果を裏面に掲載しました。この結果や児童、教職員のアンケート結果等を合わせて分析し、3学期の取組を進め、2月中旬に行われる「学校関係者評価委員会」で委員にご意見をいただきます。その結果については保護者の皆様にもご報告します。

本たよりでは、保護者アンケートの結果について速報します。

ほぼどの項目も平均3ポイントを超える【良い】という評価でした。今後も児童一人一人の個性を大切にしながら生きる力を育てていきたいと思います。平均3ポイントを下回る項目は、5 将来の夢や目標を考えさせている[自分の役割や価値・長所に気付かせ、目標や将来の夢、職業などについて考えさせる]でした。この項目については7月と同じく2.7ポイントと低く、また【分からぬ】と答えた方も多数でした。

この項目は、文部科学省が進めるキャリア教育のことを指しており、低学年「小学校生活に適応する」「自分の好きなことを見つけてのびのびと生活する」、中学年「友達と協力して活動する中でかかわりを深める」「自分の持ち味を発揮し役割を自覚する」、高学年「自分の役割や責任を果たし役立つ喜びを体得する」「社会と自己との関りから自らの夢や希望を膨らませる」など、将来のキャリア形成の素地を養うことが狙いです。

本校アンケートの文面から「将来の夢・職業教育」というイメージを特に強く感じられたのではないかでしょうか。学校では、日々の学習場面で自分の役割や価値・長所に気付かせたり、いろいろな活動を通して児童に「目標をもたせ、努力させ、それについてふり返させる」指導を行っています。項目についての説明が不十分で申し訳ございませんでした。次年度、標記については見直しをしたいと思います。

裏面・・・保護者アンケート

学校評価 保護者アンケート結果 (12月)



下の表は、3つのアンケート（保護者・児童・教職員）や学校統一テストの成果などをまとめた学校評価です。黒色は今回で、7月との比較ができます。保護者アンケートと同様ほぼ3ポイント以上で良好な結果がありますが、2番3番の学力向上に向けての取組が基準を下回り、かつ前回よりポイントを下げました。この後、分析・検証をしっかり行い、改善に向けてワンチームで取り組んでいきたいと思います。

